人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の 利用目的及び 利用方法≫	●研究の名称 本院におけるC型肝炎に対するスクリーニング実施状況
	●研究の対象 2022年4月～2024年12月の期間に当院に入院した透析 転入患者さん、透析導入患者さん 850名
	●研究の目的 透析施設における標準的な透析操作と感染予防に関するガイド ライン(六訂版)では、透析導入時および転入時は、HCV(C 型肝炎ウイルス)抗体の検査、HCV抗体陽性患者にはHCV- RNA検査を行うことが推奨されている。また、陽性の際には 透析移設での感染対策とHCV感染患者の生命予後改善の為、 DAA(直接作用型抗ウイルス薬)を使用した積極的な抗ウイル ス治療が推奨されています。 本研究では2022年度から3年間の入院透析患者における HCV抗体検査実施率、HCV抗体陽性時のHCV-RNA検査 実施率について調査し、HCV感染患者の積極的な抗ウイル ス療法(DAA)の施行を目的とし行います。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2026年3月31日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又は	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>提供する試料・情報の項目 ≫</p>	<p>情報：抗体検査の結果、既往歴、入院期間など</p>
<p>≪利用する者の範囲≫</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 腎臓内科 磯部伸介</p>
<p>≪外国にある者に対する試料・情報の提供≫</p>	<p>外国にある者に対する試料・情報の提供はありません。</p>
<p>≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)≫</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。</p>
<p>≪資料の入手または閲覧≫</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>≪情報の開示≫</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 医療機器管理部 担当者： 伊藤琢真 TEL： 053-435-3982 E-mail： tc15002@hama-med.ac.jp
----------	--